



別記様式（第7条関係）

政務活動費收支報告書等

令和5年 4月 24 日

南丹市議會議長 前田 義明 様

会派名 無会派

経理責任者 樋口浩之



令和4年度 政務活動費收支報告について

南丹市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、別紙のとおり
令和4年度政務活動費收支報告書を提出します。

令和4年度 政務活動費收支報告書

会派名 無会派

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位：円)

項目	金額	備考
調査研究費		
研修費	120,000 円	eumo Academy 受講料 8講座 132000 円のうち 120000円 (12講座 198000 円×8/12)
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		

3 残 額

0 円

(注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 領収書の写しを添付すること。

第4号様式(第5条関係)



領収書等貼付用紙

費目	研修費
整理番号	1
領収書・その他証拠書類貼付欄	(支出年月日) 令和 4年 5月 1日

領収書

No. R20230419-112

領収日 2022年05月01日

樋口浩之 様

金額 198,000 円

但、eumoアカデミー受講費用として

上記、正に領収いたしました。



内訳

税抜金額: 180,000円
消費税額等: 18,000円

〒106-0032 東京都港区六本木7丁目3番13号
トライステーションビル7F
株式会社eumo

使途・事業名等

eumo Academy 受講料

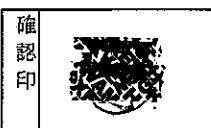
按分率等

8/12(12講座中 8講座分)

その他の

第5号様式(第5条関係)

第3号様式(第4条関係)



政務活動記録簿

樋口 浩之

年月日	令和4年 5月 16日(月)～令和 4年 5月 16日(月)		
場所	オンライン		
相手方	eumo Academy 講師：新井和宏／株式会社 eumo 代表取締役		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内容・結果等	<p>講座1：共感資本主義社会実現への挑戦 共感資本社会とは、共感という見えない価値、貨幣換算できない価値を大切に育み、それを基礎(資本)として活動していく社会である。共感資本社会の実現には、社会関係資本の増大が大きく影響する。人と人が繋がり、人間としての成長が促されることにより、共感資本社会の実現が可能となる。</p> <p>価格と価値の違いとは、価格とは何かを買う時に支払うものであり、価値とは何かを買うときに手に入れるものである。価格とは「提示されるもの」であり、価値とは「見いだすもの」である。</p> <p>なぜ格差が生まれるのか→消費から社会を変える必要がある。 SINIC理論:オムロン創業者 立石一真氏の未来予測理論 社会は生体制御技術を用いて、物質と精神が高次にバランスされた時代に向かっている。</p>		
上記活動に要した経費	行き先	利用交通機関	積算
宿泊費	円	内訳	
飲食費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500 円	内訳 198,000 円のうち	
備考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。

第3号様式(第4条関係)



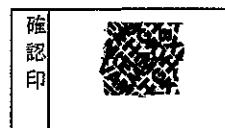
政務活動記録簿

樋口 浩之

年月日	令和4年 5月 25日(水) ~ 令和4年 5月 25日(水)		
場所	オンライン		
相手方	eumo Academy 講師：武井浩三／非営利株式会社 eumo 代表取締役		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内容・結果等	講座2：自然経営と自然社会 自然（じねん）経営とは、「自然のように、変化し続ける経営」である。 組織とは「共通の目標を達成するために複数の人が協力するための共同幻想である。時代や環境が変われば、そのときに最適な組織の姿も変わる。 組織が「中央集権型」から「自律分散型」へと変わっているという大きなトレンドの中において、これは「組織」に限らず、数多の領域で同時並行で起きている変化である。もう一つは、日本の持っている「文化」「慣習」「根底の考え方」など、とても広い意味での組織を取り巻く環境の特性。このような特性の上に作られる組織は、この環境だからこそ持っている個性を有している。 コロナによる社会的混乱は、奇しくも今までの資本主義や貨幣偏重経済を抜本的に見直す機会となっている。		
上記活動に要した経費	行き先	利用交通機関	積算
宿泊費	円	内訳	
飲食費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500 円	内訳 198,000 円のうち	
備考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。

第3号様式(第4条関係)



政務活動記録簿

樋口 浩之

年月日	令和4年 5月 31日(火) ~ 令和4年 5月 31日(火)		
場所	オンライン		
相手方	eumo Academy 講師：立石慎也／パフォーマンスデザイン有限会社代表取締役		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内容・結果等	<p>講座3：成人発達理論</p> <p>成人発達理論は、人間の生涯にわたる発達に焦点を当てた理論であり、成人期の発達を中心に扱う。成人は心理的、社会的、身体的な面で、生涯を通じて発達を続ける。成人期の発達には、身体的、認知的、社会的、感情的、道徳的な側面が含まれる。成人期の発達には、エリクソンの発達段階説やレヴィンソンのライフストラクチャー説などの理論がある。エリクソンの説によれば、人生において達成すべき課題があり、それを達成することによって、個人は自己実現を果たすことができる。一方、レヴィンソンの説によれば、成人期には、特定のライフストラクチャーを形成することが重要であり、その過程で成長や変化が起ります。また、成人期には、職業的な発達や家族形成、社会的役割の変化などが重要なテーマとなる。これらのテーマは、個人の発達に大きな影響を与えることがある。</p>		
上記活動に要した経費	行き先	利用交通機関	積算
宿泊費	円	内訳	
飲食費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500 円	内訳 198,000 円のうち	
備考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。

第3号様式(第4条関係)



政務活動記録簿

樋口 浩之

年月日	令和4年 6月 8日(水)～令和4年 6月 8日(水)		
場所	オンライン		
相手方	eumo Academy 講師：高山千弘／医学博士 経営学修士		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内容・結果等	講座4：SDGsと世界の潮流に対する知識ベースのSDGsの実践 社会の進化とは、人間の欲求段階の変遷である。自律社会・自然社会においては潜在意識の意志が表出化する。最適化社会、自律社会、自然社会へと変遷すると個人はどう変わるのであるか→承認から自己実現へ、社会適応（上手く生きる）から内発的動機（良く生きる）へ。個をひらき組織をひらき場をひらく。 個人目線→個を取り巻く限界を個が”志”の力で超える 企業目線→企業を取り巻く限界を、経営者の”志”の力で超える 社会目線→論理的限界を超えた新しい世界観の誕生 現在の都市はコミュニティの相互扶助も徹底的に解体され、大量のエネルギーと資源を浪費する生活は持続可能ではない。住民主体で地域密着型の市民プラットフォームを構築し、水道・電気・エネルギー・健康・人材・教育・土地活用などのソーシャル・キャピタルをコモンの領域で機能化することが必要である。		
上記活動に要した経費	行き先	利用交通機関	積算
宿泊費	円	内訳	
飲食費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500円	内訳 198,000円のうち	
備考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。

第3号様式(第4条関係)



政務活動記録簿

樋口 浩之

年月日	令和4年 6月 20日(月)～令和4年 6月 20日(月)		
場所	オンライン		
相手方	eumo Academy 講師：枝廣淳子／有限会社イームズ代表取締役		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内容・結果等	講座5：先の見えない時代に、持続可能で幸せな社会をつくるには 私たちはどのような時代に生きているのか→不安定、不確実、複雑、不明瞭 VUCAと呼ばれる時代に、ぶれない軸をつくるか。 日本の各地の二極化が進みつつある→元気と勢いの感じられるイキイキした 町、よどみ感の広がる活力の感じられない町。 折れる地域と折れない地域、不安定な、不確実な時代を生きていくために必須 の力→レジリエンス。レジリエンスとは回復力、再起力、弾力性「しなやかな 強さ」である。外部からの衝撃が不可避な時代その個人・組織・地域・社会が 外部からの衝撃・影響に対してどれほど持ちこたえることができるか。 「リ・ローカリゼーション」Re+Localization(再び ローカル・地元へ)地元が自 分たちのたづなを握り直すこと。ぶれない芯、地域の未来の共有ビジョン、外 部に依存しすぎず持続できる地域経済の構築が必要である。		
上記活動に 要した経費	行き先	利用交通機関	積算
宿泊費	円	内訳	
飲食費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500円	内訳 198,000円のうち	
備考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。

第3号様式(第4条関係)



政務活動記録簿

樋口 浩之

年 月 日	令和4年 6月 30日(木) ~ 令和4年 6月 30日(木)		
場 所	オンライン		
相 手 方	eumo Academy 講師：稻葉俊朗／医師、医学博士		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内 容・結果等	<p>講座6：いのち中心主義の未来へ 健康とは何か健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいう。西洋医学が得意→因果論、原因を探す、短期的な健康。西洋医学が不得意→目的論、目的を考える、長期的な健康。</p> <p>「個の倫理」と「場の倫理」 欧米→「倫理」の源泉が「個」の中にある 日本→「倫理」の源泉が「場」の中にある 日本では「場」の平衡状態の維持や「場」の中に入るかどうかが重要。「場の外」にいるものは「場の中」にとって赤の他人、無関心となる。「場」のメカニズムを知り、「個」と「場」の新しい関係性と両立が課題</p>		
上記活動に 要した経費	行 き 先	利用交通機関	積 算
	宿 泊 費	円	内訳
飲 食 費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500 円	内訳 198,000 円のうち	
備 考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。

第3号様式(第4条関係)



政務活動記録簿

樋口 浩之

年月日	令和4年 7月 20日(水) ~ 令和4年 7月 20日(水)		
場所	オンライン		
相手方	eumo Academy 講師：竹本吉輝／株式会社トビムシ代表取締役		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内容・結果等	<p>講座7：essaiとしての地域（環境）論 「わたしたち」は人類よりはるかに小さな「わたしたち」にしか共感できないけれども、それは永遠に変わらない条件ではない。ひとつが残るために全体が残らないといけない。全体とは、世間（みたいなもの）≠ 地球（≠国） 世間とは→「わたしたち（we the people）」と思しき人々の集まり 共通感覚（common sense）の在る集合体である。</p> <p>持続可能社会（の要件）とは、様々なモノコトの持続性や持続困難（不可能）性について、「わたしたち」ゴトとして認識でき（作用／反作用のあ）る社会である。即ち、身の回りの様々な事象に Response できる「わたしたち」の集まりである。これから地域の在り様、自然を基（起）点とした自然な域内（周辺）価値循環、外に閉じない関係性（構築）体系・共同体（自治）感覚に基づく「動的平衡」の体現。</p>		
上記活動に要した経費	行き先	利用交通機関	積算
宿泊費	円	内訳	
飲食費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500 円	内訳 198,000 円のうち	
備考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。

第3号様式(第4条関係)



政務活動記録簿

樋口 浩之

年月日	令和4年 8月 4日(木)～令和4年 8月 4日(木)		
場所	オンライン		
相手方	eumo Academy 講師：岩波直樹 株式会社 eumo 取締役		
参加者氏名	eumo Academy 8期生		
目的・内容・結果等	講座8：これからの社会創造～社会の成長と個の成長～ 社会の成長と個の成長は密接に関係しており、社会が成長すると、個人も自己実現や幸福感を高めることができる。経済発展や社会福祉の向上によって、人々はより多くの選択肢を持ち、自分の可能性を追求することができる。一方、個人が成長することも社会の発展に寄与する。個人が自己啓発や能力の向上を追求することで、新しいアイデアや技術が生まれ、社会全体の発展につながるのである。また、個人の能力やスキルの向上は、より高度な職業や経済的安定を実現するための必要な要素でもある。このように、社会の成長と個の成長は相互に補完的であり、両者が連動して発展していくことが重要である。		
上記活動に要した経費	行き先	利用交通機関	積算
宿泊費	円	内訳	
飲食費	円	内訳	
資料購入費	円	内訳	
その他(受講料)	16,500円	内訳 198,000円のうち	
備考			

注 結果報告等について、スペースが不足する場合は、別途報告資料を添付すること。